

取中 取中の未来 通信



先週は2年生3クラスが学級閉鎖、そして今週は1年生が学年閉鎖となりました。学年末テスト前に大事な時期に流行性感冒の脅威にさらされたこの2週間でした。さて明日から3連休となりますが、1・2年生はしっかりと計画立てて学年末テストの勉強して欲しいなと思います。3年生もこれから第1志望に臨む多くの生徒のみなさん、体調を崩さないようにしてください。頑張れ取中生!

■冬季五輪開催適地が10か国に急減か!?

イタリアのミラノとコルティナ・ダンパッツォで開催されている冬季オリンピックも後半戦に入っています。時差もあり、リアルタイムで応援は難しいですが、朝のニュースで結果をまずチェックしているここ数日ですが、日本選手の活躍のみならず、世界のアスリートたちの活躍にも感動させてもらっています。そのような中、冬季五輪の開催適地がIOCの調査で2040年には10か国のみになるという結果がでたと…。まさに地球温暖化の影響です。今回のミラノ・コルティナ五輪でもほとんどの会場で人工雪が使用されており、イタリアでは温暖化などの影響でスキー場が5年間で265か所も閉鎖されたそうです。そして現在、大人気のミラノ・コルティナ五輪のマスコットキャラクターである『ミロ』と『ティナ』。このマスコットのモチーフになった動物はイタチ科の「オコジョ」です。イタリアの地元の人でも見たことがない動物だそうです。冬になると雪に身を隠すため白い毛に生え変わりますが、実は温暖化の影響で雪不足となり、鷹やキツネに捕食されその数が減り、絶滅の危機にあるといわれています。また、気候変動により、イタリアのオコジョは2100年までに適した生息地の40%を失う可能性も指摘されています。「地球温暖化」などから見えてくる問題にも気づくことで、世界的な視野をもつことができます。これもオリンピックの1つの作用かもしれませんね。先日、日本も気候変動を感じるような猛烈な寒波に見舞われました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。



■名言には人を動かす力がある!

色んな人たちを遊びの場で見てきた。思うのは人生は不公平だってこと。若い時からずっと恵まれている人もいる。急上昇して急降下する人もいる。人生の後半にピークを迎える人もいる。ずっと恵まれない人もいる。人生というゲームの勝ち負けに一定の法則がないことはこれを見ても明らかだろう。ただし、ひとつ言えることがある。

「ずっと恵まれてみえる人はみな**必ず努力**していることだ。例外なくね。」BY志村けん



「志村けん」さん。日本では、この名前を知らないの方がきっと少ないはず。1980年代～1990年代には、当時のバラエティ番組の人気を牽引するコメディアンとして大活躍。『天才!志村どうぶつ園』が15年以上続く長寿番組としてゴールデンタイムに変わらずの存在感を見せていました。そんなお茶の間に欠かせない存在であった志村けんさんでしたが、2020年3月29日に新型コロナウイルスによる肺炎のため70歳で急逝されました。「バカ殿」を観ていた世代の私も大きな衝撃を受けました…。そんな日本を代表するコメディアンの数ある名言の1つです。

～「名言」が人を動かす～

名言が人を動かす理由は、それが人の心に響く力強い言葉であり、行動を促す影響力をもっているためです。特に、偉人が残した名言には、脳を活性化させ、自己変革を促す効果があると考えられています。

今週末は
特に、
頑張るぞ!

